りゅうおう

議会だより

No.181
2017年11月1日
滋賀県竜王町議会

まちづくりに弾み
幸せ運ぶとり飛来

関連記事P20

P2　町長へ 政策提言
P4　決算認定　１人あたり50万４千円
P16　機構改革の成果は
P20　いきいき人生

9月
定例会

どうか 政策提言書を町長に提出

提言1

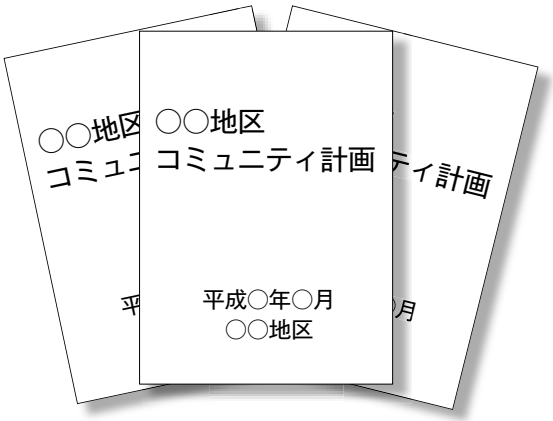
若者が交流できる場の提供と竜王町青年団、竜王町若者交竜RSNSへの活動支援などにより、若者が住み続けたい地域環境を創出すること。

若者交竜RSNSの会合
「将来、若者が住みたくなる町にしたいなあ」

提言2

タウンミーティングの結果等を生かし、住みたくなる地域コミュニティ計画を策定実施すること。

●地域の生活改善への取り組みなど



コミュニティ計画で住みたくなる地域をめざそう

提言3

結婚、妊娠、出産、子育て、教育までの一連のステージにおいて地域・住民・企業・行政が連携する行き届いた支援環境づくりの充実、実行を図ること。

●ドリームプロジェクトの復活と充実
●産院の誘致
●学童保育の充実と拡充

ときめきパーティー

♥参加者募集♡
あなたの出会い
応援します
お気軽に
ご連絡ください！

ドリームプロジェクト事務局

提言4

町内企業と行政が今以上に連携し、安定した就労支援環境を整え、定住につなげる方策を構築すること。

●安定した雇用の場の確保
●就労者の定住に向けた住宅確保
●生活インフラの充実

工業団地内進出企業工事始まる

9月定例会

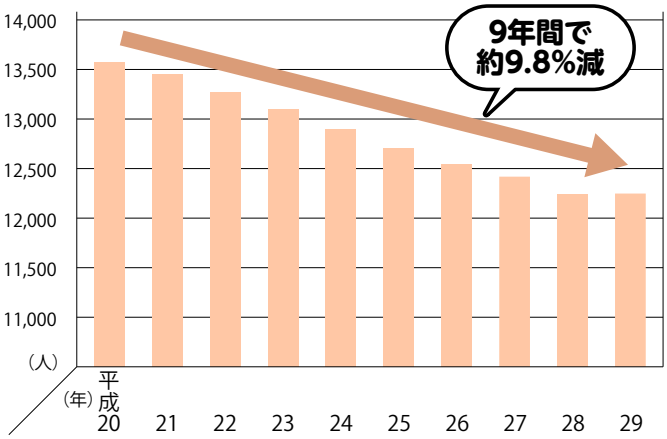
提言 こうやったら

人口減少対策特別委員会は、9月27日、定例会終了後、町の人口流出防止と流入促進に関して、積極的な施策と事業を展開するよう町長に政策提言書を提出した。

議長と委員長から町長へ「政策提言書」を手渡す

政策提言の流れ

人口減少対策特別委員会の設置
↓
現状把握・分析 行政視察
↓
課題発見・整理
↓
提言立案・討論
↓
政策提言
↓
執　行
↓
政策検証・評価



竜王町の人口推移

委員会での質疑応答の一部

問　若者が転出する理由は地域の習慣が嫌でと聞くが、対策は。

答　生活改善について、若者の意見を聞いて、各自治会で話し合いをする必要がある。

問　子育て事業の要望には、どのようなものがあるのか。

答　預かり保育の時間延長、集まって遊べる遊具の充実、地域サロン拠点が欲しいなどの声や、幼稚園保護者からは長期休暇中にも預かって欲しいなどの要望がある。

町民1人あたり50万4千円の支出!!

（平成29年3月末現在人口 12,265人）

平成29年第３回定例会は、９月１日から27日までの27日間の会期で開かれました。今回の定例会では、条例関係２件、平成29年度一般・特別会計補正予算７件、平成28年度一般・特別会計決算認定８件、人事案件３件、報告事項３件、その他２件、合計25件を審議しました。

慎重審議の結果、すべて議員全員賛成により原案どおり可決・認定・同意しました。

平成28年度に行った主な事業

放課後児童健全育成等事業
1,719万円

若者交竜事業
1,562万円

工業団地造成に伴う
竜王インター周辺地区整備
8億3,371万円

竜王近江牛等特産品発信事業
3,000万円

道路橋梁維持補修費
9,087万円

平成28年度 決算認定!!

一般会計・特別会計の決算

会計名	歳入	歳出
一般会計	64億1,984万円	61億8,534万円
特別会計		
国民健康保険事業(事業勘定)	13億　934万円	12億3,663万円
国民健康保険事業(施設勘定・医科)	1,131万円	1,053万円
国民健康保険事業(施設勘定・歯科)	6,107万円	5,288万円
学校給食事業	6,088万円	6,042万円
下水道事業	6億4,347万円	6億3,769万円
介護保険	9億3,057万円	8億8,291万円
後期高齢者医療	9,604万円	9,603万円

※千円以下は、四捨五入

使い道を 徹底検証

問　道路照明等の電気代が少しずつ下がってきているが、LED化した結果によるものか。

答　LED化が進んだことにより一定の効果がある。

また、電球の交換作業が減少し、修理代も減っている。

問　特定健康診査の受診者と特定保健指導は何人であったか。

答　平成28年度は、未確定であるが、26年度の特定健康診査受診者は816人で、27年度は775人である。

また、特定保健指導は、平成26年度は27人で、27年度は45人である。

問　近江牛発祥の地という発信に対しての認知度は。

答　認知は低いため、今後近江牛のストーリー性を生かした発信と近江牛を基軸とし、当町の特産品も広めていきたい。

問　国民健康保険税の不能欠損処理は。

答　国民健康保険税の不能欠損処理は5年の時効ならびに徴収できる財産がないことや、所在不明により処理を行う。平成28年度の処理件数は26件であった。

住民検診

主な意見

町税の収入未済額減少への対策として、初期対応を適切に行い収入確保に努められたい。

平成29年度一般会計補正予算

平成29年度竜王町一般会計補正予算は、既決予算に歳入歳出それぞれ2,802万9千円を追加し、総額を60億2,075万3千円とするものです。

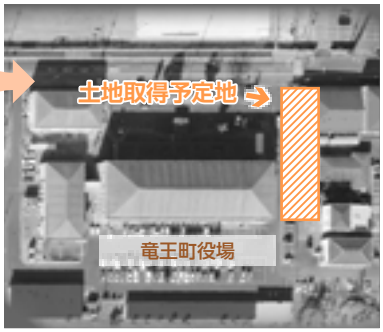
◆補正予算の主なもの◆

①財産管理費（土地取得費） **806万円**
庁舎敷地内の竜王町有線放送農業協同組合の土地取得費用

②地籍調査認証業務委託料 **150万円**
川守地区地籍調査事業の完了に向けて地籍認証に必要な費用

③観光活性化促進事業委託料 **360万円**
CO２排出抑制補助金活用による町内啓発イベント実施費用

④防災情報システム基本設計業務委託料 **400万円**
地域防災システムの整備に向けた電波調査などの基本的な設計に必要な費用



主な質問

問 教育施設あり方検討委員会の検討は、町全体の公共施設を将来どのようにすべきか検討していることと、整合性はとれているのか。

答 教育施設のあり方は、例えば、竜王小学校の改築等を含め中期的な考えで進め、公共施設等総合管理計画は、町全体の公共施設等の長期的な基本計画であり、これの考えと整合性を持ちながら議論していきたい。

問 消防団活動用のライフジャケットは何着購入するのか。

答 消防団の各分団に5着ずつの15着購入を予定している。

消防団活動用のライフジャケット

昭和57年に完成した庁舎（築35年）

公共施設等総合管理計画

竜王町でも、これから多くの公共施設等で改修時期を迎えるよ。

工事には多くのお金や技術が必要になるんだ。

これまでの施設の使い方を見直したり、安全対策をしっかりする必要があるんだね。

私たちの身近にある公共施設等のあり方をみんなで考えていかないとね。

住民の将来負担はどうなるの？

常任委員会の活動

総務産業建設常任委員会

視察 視察研修 島根県雲南市「地域自主組織づくりと若者チャレンジの取り組み」

●まちの課題

人口減少、少子高齢化
単独での地域運営が困難
子育て世代の流出など

人口の社会増への挑戦

社会増…人口流入数と流出数のプラスの差による人口増

自然増…出生数と死亡数のプラスの差による人口増

【戦略その１】

子育て世代の流出抑制と転入増加を図る「定住基盤の整備」

- 待機児童対策
- 一時預かりなど多様な保育サービスの実施
- 子育て世代への宅地購入助成や固定資産税の減免支援
- 民間賃貸住宅の整備助成制度の創設
- 地場企業と連携したUIターン就労支援

地域自主組織と人口減少対策は

雲南市では、人口が減少し続ける中、単独での地域運営が厳しくなった集落機能を補完する新たな自治組織の確立と、地域の主体性に基づく組織が発足した。

人口の社会増に向け、市民が参画した取り組みを調査するため雲南市に行き研修を行いました。

【戦略その2】

地域課題解決にチャレンジする　「人材の育成・確保」

生き抜く力をはぐくむ子どもチャレンジ	×	地域の未来をつくる若者チャレンジ	×	地域自ら地域をつくる大人チャレンジ
キャリア教育の実施 英語などの学力強化		若手人材を掘り起こし、 ネットワークづくり「雲南塾」		後継人材の育成 地域づくり応援隊の配置

それぞれのチャレンジの連鎖による持続可能なまちづくりを実施!!

戦略その1、2を通して
人口減少の克服と成長力の確保を目指す

感想

雲南市のチャレンジは、総務大臣賞やプラチナ大賞を受賞されるなど成果をあげられている。

地域に即した活動を住民自らの主体性を上手く引き出し、良い結果を生んでいるように感じた。

雲南市での研修

調査 有線放送の解散に伴う事業継承は

譲渡を受ける資産の内容

建物、構造物、機械装置、備品など
有線放送電話設備改廃基金　3,653万円
※平成29年３月31日現在

有線放送は昭和35年に開始され、身近な話題を放送してきた。

事業継承の内容

1　目　　的　多様な防災情報伝達ツールの確保
2　期　　間　平成30年４月から
　　平成33年３月末まで
3　事業概略

継承するもの

防災情報の受信
有線放送電話機間の通話
ページング放送

継承しないもの

平成30年４月以降、利用料は徴収しない。
（修理代は自己負担が必要）
番組制作を行わない。

今後の動きは！

- 事業譲渡に関する契約書の締結
- 組合所有地の売買契約書の締結
- 許認可機関への開局申請準備

など

●主な質疑応答

問　土地取得にかかる経費を基金に組み込むことはないのか。

答　組合では、町への土地売却費用を組合員に余剰金も含め還元していく方針を決められている。

問　議会中継はチャンネル放送で運用可能とされているが、他のチャンネル放送はどうなるか。

答　使用料が必要な放送（FM放送、演歌、歌謡曲などの放送）は実施しない。町自らが行うことができるものは生かしていく。

教育民生常任委員会

調査 学校給食センター現地視察

給食センターは、昭和55年に現在地に移築され、その後、米飯棟を増築し現在に至っている。

【施設の状況】

1.調理場の温度は25℃以下、湿度80%に保つように努めることとなっているが、これを保つ事は難しい状況である。
2.設備は、経年劣化が進み、機器、器具等の故障が頻発している。

問　調理中の用便はどのようにされているか。

答　調理師はトイレに入る時は、白衣や帽子等の作業服は脱いで、専用トイレを利用している。

夏期休暇時の視察

教育民生常任委員会

調査 健康いきいき竜王21プラン（健康推進計画）の推進

本町の健康に関する重点課題

住民健診の受診啓発により、年々受診率は上昇傾向にあり、結果説明への参加者も増加している。

問 重点課題に対する健康推進員の取り組みは。

答 平成29年度の活動は、食生活や健康診断など8つのテーマを設け実施している。住民と一緒に取り組む参加型へ活動を変えて取り組んでいる。

21プランアンケートでは・・・

- 運動習慣が定着していない。
- 移動手段として自動車やバイクを利用する人が増えている。
- 野菜を食べていない人が増えている。

関係機関や地区の活動と連携しながら健康づくりに取り組んでいる。

成人運動教室の様子

調査 国民健康保険診療所（医科）に係る検討は

◆医科診療所のあり方の論点

- 公設の必要性
- 民営の必要性
- 施設改修の必要性
- 機能拡充の必要性

◆協議内容

- 直診で取り組める健康や予防対策
- 施設改修のための財源確保
- 実施体制の整備に向けたスケジュール

問 医科診療所の今後は。

答 公設民営としての診療所を考えている。

町政ここを問う！

９月定例会では９議員が13問の一般質問を行いました。

ページ	質問者	質問事項
11	森山敏夫	竜王町水防計画の見直しは
		JR 篠原駅までの公共交通は
12	貴多正幸	人事評価制度導入状況は
	松浦　博	危険・老朽化した公共施設の対応は
13	内山英作	堤防隣接集落は安心して生活できるか
		地域支え合いモデル事業で何をめざすのか
14	森島芳男	ふるさと納税の現状は
		「確かな学力」の育成は
15	古株克彦	農事組合法人への支援は
	若井猛志	国保の都道府県単位化は
16	小西久次	機構改革の成果は
		地籍調査事業の今後の取り組みは
17	岡山富男	児童生徒への支援体制は

一般質問って？
町の行政全般について
議員が町長をはじめとして
担当部局に疑問点を質したり、
見解などを尋ねたりするもので、
毎定例会で行われるよ

近江うし丸

そうだ!! 傍聴に行こう！

議会ではどんな政策が審議されているか、あるいは自分が選んだ議員がどのような活動をしているかなど、傍聴は議会の動きに触れることのできる身近な方法です。
議会事務局（☎58-3713）にお問い合わせ下さい。

次回の一般質問は12月中旬予定

森山　敏夫 議員

問 竜王町水防計画の見直しは

答 平成30年度に計画の見直し

問 今年は、九州から北海道まで日本各地で線状降水帯による豪雨災害が多発している。更に、最近の記録的短時間の大雨や数十年に一度の大雨などで、財産ばかりでなく尊い人命を脅かす事にも繋がりかねない。

この様な状況での現在の竜王町水防計画で対応しきれるのか。洪水・土砂災害ハザードマップも含めた見直しの必要性はないか。

美松台の避難訓練

答 本町の水防対策は、現行の竜王町防災計画および竜王町水防計画に基づき万全を期しているが、近年の災害発生を踏まえハザードマップを含む両計画については、来年度に詳細まで見直し、万全を期すように努める。

災害発生時の被害を最小限に留めるよう、水防資機材等の配備を行うための施設整備を進めている。

併せて、今年度より防災情報システムの整備を進め、迅速で確実な情報伝達手段の構築を進めていく。

問 JR篠原駅までの公共交通は

答 平成31年度に一定の方向性を示す

問 JR篠原駅の改築工事は、当町も相応の負担をし、無事に完了した。これにより更なる町民の移動手段と利便性を高めるために公共交通機関の路線整備を実現できるか。

本件については、今年度の重点施策プロジェクトの「公共交通システムの構築」の中で検討しているのか。

また、篠原駅南口に公設の自転車預かり所を設置して欲しいとの住民の要望を受けての事業化への進展についても伺う。

答 篠原駅への路線バスの乗り入れは、採算性と路線変更手続きの二つの課題があり、現状では大変厳しいが、重点施策プロジェクトチームの検討事項として議論したい。

まずは、バスの利用者を増やす事を重要視し、検討協議を重ねてきた。路線再編について平成31年度には一定の方向性を示す。

駐輪場については、現在民間が開業されており対応できている。

完成した篠原駅南口

南口進入路

貴多 正幸 議員

問 人事評価制度の導入状況は

答 管理職から試行する

問 平成28年の法改正では、職員の給与にも反映する人事評価制度の導入が必須となっているが、現在本町ではどのような制度運用になっているのか。

答 平成28年度に職員組合、若手職員、各役職別の職員で構成する人事考課制度検討委員会を設置し、全職員の業績考課の導入、考課結果の活用について意見を聞いた。

委員会では、法改正に基づき業績考課を全職員対象に実施していかなければならないことは理解できるが、今後においても人材育成を基本に人事考課を実施していくこと、また考課者の考課基準の平準化のため、職員研修を継続実施してほしいなどの意見があった。

今後も検討を重ねる中で成績率や区分を定め、勤勉手当等への処遇の反映を、まずは管理職に試行し、その後、全職員へ移行する。

人事考課制度を人材育成を図る上での職員の能力開発と位置付け、更なる制度構築を図っていく。

職員研修

松浦　博 議員

問 危険・老朽化した公共施設の対応は

答 早期に方針を建設計画に位置づける

問 公民館別館や南部地区防災センターは、老朽化が進行し、改修・修繕や建て替えの必要な建物と認識されているが、なぜ使用しているのか。

答 公民館別館（青年団事務所）は、いつまでも使用する建物ではない。

なるべく早く青年団事務所を安全な建物に移転するべく、代替施設の確保に向け調査をしている。

南部地区防災センターは、改修や建て替え等の検討が必要な施設としている。

一方で、地域防災計画で水防倉庫として位置付けがあり災害等に備えて活用している。早期に規模や建物自体の解体、改修の方針を建設計画に位置づけ対応する。抜本的な対応が完了するまでは、危険箇所の確認や日常管理に努める。

南部地区防災センターの現状（岡屋地区）

問 堤防隣接集落は安心して生活できるか

答 優先度の高い地域から工事を実施

内山　英作 議員

問 弓削、庄、林地先の集落は日野川堤防に隣接しており、今後、堤防が決壊すれば家屋が流されることも想定される。

これらの地域での堤防の補強工事の予定について伺う。

答 今年度、広域河川改修事業整備実施区間の上流端にあたる善光寺川合流点から岩井地先の名神高速道路付近の約8kmを対象に、安全対策を行う地域の優先度検討を実施しており、弓削、庄、林地先も対象地域となっている。

今後は、この検討結果に基づき、優先度の高い地域から安全性を確保できる対策工事を実施していく予定となっている。

堤防に隣接して家屋が建っている

問 地域支え合いモデル事業で何をめざすのか

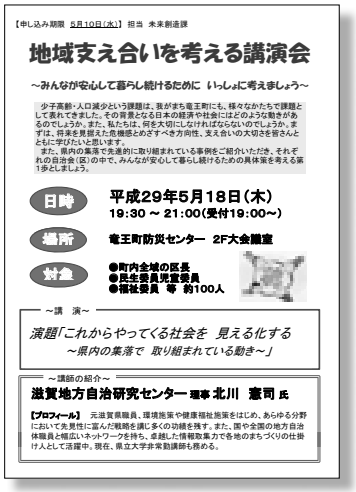
答 課題解決できるしくみを構築

問 地域支え合いしくみづくりモデル事業では、福祉、防災、自治会運営など地域の困りごとを洗い出し、その課題を解決する持続可能なしくみづくりを検討するとのことであるが、自治会運営はどのような事例が考えられるのか。

答 今年度のモデル事業は林自治会と鵜川自治会が取り組んでいる。林自治会では、公募により約10人で体制を組み、移動支援と子育て支援についてしくみづくりを検討されている。

鵜川自治会では、課題として役員等の人材不足が挙げられている。このために、みんなで参画する自治会運営とするための組織の見直しが議論されている。

具体的には班長制の再編、女性の参画、自治会行事の免除規定の見直しを検討している。



【申し込み期限　5月10日(水)】担当　未来創造課

地域支え合いを考える講演会

～みんなが安心して暮らし続けるために　いっしょに考えましょう～

少子高齢・人口減少という課題は、我がまち竜王町にも、様々なかたちで課題として表れてきました。その背景となる日本の経済や社会にはどのような動きがあるのでしょうか。また、私たちは、何を大切にしなければならないのでしょうか。まずは、将来を見据えた危機感とめざすべき方向性、支え合いの大切さを皆さんとともに学びたいと思います。

また、県内の集落で先進的に取り組まれている事例をご紹介いただき、それぞれの自治会（区）の中で、みんなが安心して暮らし続けるための具体策を考える第1歩とします。

日時　平成29年5月18日(木)　19:30～21:00(受付19:00～)

場所　竜王町防災センター　2F大会議室

対象　●町内全域の区長　●民生委員児童委員　●福祉委員　等　約100人

～講　演～

演題「これからやってくる社会を　見える化する　～県内の集落で　取り組まれている動き～」

～講師の紹介～

滋賀地方自治研究センター 理事 北川　憲司 氏

【プロフィール】　元滋賀県職員、環境施策や健康福祉施策をはじめ、あらゆる分野において先見性に富んだ戦略を講じ多くの功績を残す。また、国や全国の地方自治体職員と幅広いネットワークを持ち、卓越した情報取集力で各地のまちづくりの仕掛け人として活躍中。現在、県立大学非常勤講師も務める。

ワークショップで地域の課題が噴出

森島　芳男 議員

問 平成28年度のふるさと納税寄附金は、県内で4番目に多い結果であった。現在の状況を伺う。

①現時点の寄附額と前年度比較、今年度末の見込み額は。

②総務省より地方自治体に向け、ふるさと納税の返礼品に資産性及び換金性の高い返礼品の見直しを求められているが、本町は見直す必要があるのか。

問 ふるさと納税の現状は

答 前年度の寄附額以上をめざす

答 ①今年8月末では250件1008万円となっている。寄附のピークである年末に向けて、プロモーションを強化し、前年度以上の寄附額を目指す。

②本町の寄附額に対する返礼品の調達価格は、おおよそ3割程度となっているため、見直す予定はない。

ふるさと納税　寄附額の推移

年度	件数	金額	前年比較
26	4件	14万円	—
27	2,823件	9,749万円	9,735万円
28	3,010件	1億2,654万円	2,905万円

返礼品のカタログ

PR活動と魅力ある返礼品により寄附額が増加している。

問 「確かな学力」の育成は

答 指導体制の充実と指導力の向上に努める

問 全国学力・学習状況調査の結果では、滋賀県は平均正答率が4年連続で、全国平均を下回っている。

この結果を踏まえ、本町として「確かな学力」を育むため、教育内容の充実や、教職員の指導力の向上への取り組みを伺う。

答 小学校2年生から中学校2年生を対象として、町独自で標準学力テスト「つまずき診断テスト」を実施するとともに、児童生徒の生活習慣などを把握する学級集団アンケートを実施し、基礎学力の定着や個々の児童生徒の人間関係づくり、集団づくりに役立てている。

教職員の指導力の向上は、町独自で行う教職員研修の充実により図っている。

今後も指導体制の充実と教職員の指導力の向上に努め、本町の未来を拓く心豊かでたくましく生き抜く力を育成していく。

授業風景

古株　克彦 議員

問 農事組合法人への支援は

答 交付金を活用した事業の推進で支援

問 農事組合法人は、集落内の農地は自分たちで守ろうという趣旨で立ち上げた。法人の経営基盤安定化には、農地を集約し、大規模化しなければならないが、次のことを伺う。

①法人の組合員でありながら自分の農地を法人に預けられないケースが出ているが、農地中間管理機構のルールは。

②平成30年度からコメの直接支払交付金が廃止になるが、それに代わる支援は。

答 ①人・農地プランに位置付けられた経営体を念頭に農地中間管理機構では、優先的に配慮すべき具体的なルールを定めている。

②国の地方創生推進交付金を活用した「竜王町魅力ある農業の創生事業」の推進などにより支援を実施する。

作業の効率化が期待される大型農業機械

若井　猛志 議員

問 国保の都道府県単位化は

答 現段階では保険料(税)が上がるか不確定

問 ①国民健康保険の都道府県単位化についての進捗は。

②保険料（税）が上がる要因は何か。

③保険者努力支援制度が実施されているが、町の取り組みは。

答 ①都道府県単位化に向けての進捗は、運営方針が示されたところで、来年一月下旬には、県から市町に納付金額等が示される予定。

②保険料(税)の上がる要因は、当初、算定の基になる医療費、後期高齢者支援金、介護納付金の推計値が上昇傾向であると試算されたが、激変緩和措置も検討されているため、不確定である。

③保険者努力支援制度の取り組みは、

・特定健診受診率と特定保健指導実施率の向上

・糖尿病等の重症化予防

・がん検診の受診率向上

・保険料収納率向上

に重点を置いている。

特定保健指導の様子

問 機構改革の成果は

答 重点施策の多くが着実に進み出す

小西　久次 議員

問 西田町長が就任され町政の運営発展のため、機構改革と大幅な人事異動を実施されたが、事務事業の成果と所見を伺う。

答 町民の皆様に示した施策・方針の実現に向け組織的横断プロジェクトチームの設置・障がい福祉係の新設・産業建設主監の配置等を行い、事業の加速化を図っている。人事異動については、町が抱える課題を解決できる適材適所、人材育成、組織活性化、職員モチベーションアップを目指し配置を行った。

その成果として、プロジェクトチームによる住宅整備を始め多岐にわたる調査研究も進み出した。

今後もチャレンジ精神を持ち、皆様の期待に応えていくため、常に組織機構を見直し、創意工夫しながら人材育成を図り、適材適所に配置をしたい。

プロジェクトにより動き出す小口地先開発予定地

問 地籍調査事業の今後の取り組みは

答 調査地区の完了と事業量全体で考える

問 地籍調査事業は昭和61年から16集落で取り組んでいるが、次のことを伺う。

①今後の年次計画はどのようになっているか。また、集落からの要望はあるのか。

②地籍調査完了後の宅地増減率と固定資産税への影響は。

③事業推進を図る上での組織強化は。

答 ①平成24年8月に意向調査を実施し5集落から希望があった。今後は山之上や調査を実施している地区の完了を進める。また、事業量全体のバランスを考えた上で推進する。

②昭和61年から今日まで地籍調査以外に開発や宅地造成が行われており限定した宅地増減率は把握できない。直近の山之上東出、西出の実例では、調査前の総面積39haに対し、調査後の総面積44haと5ha増加し、固定資産税は約100万円の増となる見込み。

③職員体制は、平成25年度に1名、平成28年度に更に1名専門の嘱託員を配置し、現在3名で事業推進している。

境界立会（境界が確定した場合には、杭または鋲が設置される。）

問 児童生徒への支援体制は

答 近隣と比較しても手厚い体制

岡山　富男 議員

問 ①いじめ問題、不登校問題等で児童生徒を取り巻く環境が大きく変化する中、児童生徒の生きる力の醸成のため、十分な加配措置ができているのか。

②発達障がいを持つ児童生徒に高い専門性をもって総合的に指導および支援ができる職員を配置されているのか。

答 ①スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置している。

また町費で、幼稚園には特別支援にかかる加配教員、小学校にはいじめ対応支援員、小一すこやか支援員、スクーリングケアサポーターを、中学校にはいじめ対応支援員、オアシス相談員を配置し、近隣の市町に比べても手厚い指導体制を取っている。

②昨年度より文科省指定「発達障害に関する教職員等の理解啓発・専門性向上事業」を受け、発達障害支援アドバイザーの派遣を通して自閉症等の発達障害に関する教職員の専門性の向上を図っている。

児童に関わるスクールソーシャルワーカー

報告 第16期（後期）竜王町議会新体制決まる

第16期竜王町議会の後期の体制は、議長には、小森重剛議員が再任され、副議長に菱田三男議員が選任されました。

あわせて、各委員会の委員が指名され以下のとおりとなりました。

議長 小森　重剛

副議長 菱田　三男

氏名	菱田 三男	小西 久次	若井 猛志	森島 芳男	森山 敏夫	内山 英作	松浦 博	古株 克彦	貴多 正幸	山田 義明	岡山 富男	小森 重剛
職務　議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
議長・副議長・監査委員	副								監			正
議会運営委員会		正		副			○	○		○		
総務産業建設常任委員会				副	○			正	○		○	○
教育民生常任委員会	○	○	副			○	○			正		
予算決算常任委員会（新設）	○	○	○	○	○	副	正	○	○	○	○	
議会広報特別委員会	○		○			正		副	○			○
地域活性化特別委員会	○	○	○	○					正		副	

追跡!! あの一般質問はその後どうなった??

議員の質問に、町がその後どのように対応したかを追跡・検証してみました。

竜王町防災計画策定作業の進捗状況は?
（平成25年第3回（9月）定例会一般質問より）

問 竜王町における防災施設、設備について個別・具体的に回答を。

答 台風18号の教訓をもとに、日野川沿いは、拠点設備のあり方を検討する。

◎その後の対応

平成29年5月に北東部地区防災拠点施設設備事業について執行部より説明があった。

◎今後のスケジュール

・敷地造成工事
平成29年10月27日完了
・建築工事
平成29年11月上旬着工
平成30年3月末完成予定

施設の概要

場所	竜王町大字弓削地先
概要	水防倉庫建築
	敷地面積　1235.14㎡
	規　　模　鉄骨造り平屋建
	建築面積　95.20㎡

竜王西小学校の地盤沈下の対応を
（平成28年第1回（3月）定例会一般質問より）

問 竜王西小学校で地盤沈下が生じている。学校であり、災害時の広域避難所でもあるため、慎重かつ迅速な対応が必要ではないか。

答 今後、専門的な調査が必要である。調査の時期を見極めたい。

◎その後の対応

⬅平成28年度に調査業務と沈下改修工事設計業務を実施した。

⬅沈下改修工事は3423万6千円で平成29年5月19日に着工し29年9月20日に完了した。

沈下改修工事の内容

・校舎南通路
・中庭等
・汚水排水管路
・便所、側溝
・オイルタンク廻り

校舎南側通路

一部事務組合……単独の市町で事業を行うよりも複数の市町が共同で処理した方が効果的な業務を共同実施することが目的で設置されています。

八日市布引ライフ組合立布引斎苑施設整備事業

施設の供用開始以降36年の月日が経過し、施設の老朽化が著しく、耐震化への対応と今後の火葬需要の増加対策が必要となります。このことから、施設の整備を行うことを決定され、去る9月6日、布引斎苑新施設の起工式が執り行われました。

工事スケジュール（予定）	施設の概要
・平成29年12月６日　本体工事着工	・火 葬 棟　鉄筋コンクリート　1327.3㎡
・平成30年12月５日　本体工事完成 待合棟着工	・待 合 棟　木造平屋建　340.11㎡
・平成30年12月６日　㊨火葬炉６基 供用開始	・火 葬 炉　大型炉６基
・平成31年９月末日　待合棟完成	・火葬部門　炉前ホール、告別・収骨室３室 等
・平成31年12月20日　事業完了	・斎場部門　待合ロビー、待合室３室、トイレ 等

完成イメージ

安全祈願祭

東近江行政組合の活動状況（消防）

化学消防自動車

こんなことをしています！

構　成　近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町、愛荘町の２市３町
業　務　消防業務、休日急患診療所　など

私たちが安全で安心して暮らすための大切な機関だね。

竜王町の平成29年１月から８月までの現況

救急支援出動

・消防隊が救急隊の補助や安全確保を行う。

収容補助　12件　ヘリ支援　10件
安全支援　６件　その他　１件
CAP支援（心肺停止）　３件

救急消防出動

・消防隊が救急現場に先行出動して応急手当を行う。

急病　３件

火災出動

・消防隊が出動して消火活動を行う。

建　物　２件
車　両　１件
その他　１件

竜王町議会広報

■発行・竜王町議会
■編集・議会広報特別委員会

〒520−2592 滋賀県蒲生郡竜王町小口3
☎（0748）58−3713

シリーズ いきいき人生

鏡在住 若井（わかい） 冨嗣（とみつぐ） さん

農業と共に、竜王と共に

大型商業施設で町の農産物をPR

昭和18年、農家の長男として竜王で生をうけた私の人生は、子どもの頃から常に農業と共にありました。

高校卒業後、国鉄（現JR）に就職したのも、時間的に農業の手伝いがしやすいという理由からでした。その後国鉄で憧れの特急運転士として働く傍ら、農業のみならず、地元の青年団、BBS、PTA、自治会役員等々、幅広い活動に携わらせて頂くことができました。こうしたご縁から自治会の勧めもあり、平成３年町会議員に立候補、３期12年間にわたり、竜王のために少しはお役に立てたのでは、と自負しております。

退職後は、平成15年にオープンした“道の駅竜王かがみの里”のレストランの立ち上げを一任されましたが、何もないところからのスタートで、調度品、食材、メニュー、人事等々、夜を徹しての作業が続いたことも今となっては懐かしい想い出となりました。お陰さまで、現在もレストランは安定した運営が続いており、嬉しいかぎりです。

今では、“地域の農業は地域で守る”という理念の下、耕作面積の拡大に努め、後継者として息子を日々指導、育成しているところです。

振り返れば、私の人生は常に農業と共に、また竜王と共にありました。そして、これからの人生も美しいふるさと竜王の農業の発展のために、日々精進していきたいと思っています。

表紙

福井県生まれの「たからくん」

幸せを運ぶ、コウノトリが西川地先に舞い降りました。

消滅するまちと、ひと時言われましたが、人に優しいまちづくりに励む我々の姿を見て、これから飛躍するまちになることを告げに来てくれたのでしょうか。

コウノトリは、赤ちゃんを運んでくるという説がありますが、これはドイツで古くから伝わる逸話が基になっています。

ドイツでは「コウノトリ」ではなく「シュバシコウ」が赤ちゃんを運んで来るそうで、日本に伝えられた時に、類似種のコウノトリに変わり定着したそうです。

編集後記

このたび議会の役員改選により広報委員が変わることになりました。引き続き委員に残る議員もいますが、この2年間、町民の皆様に手に取って頂けるよう、広報編集マニュアルも作成し、紙面づくりに励んできました。

これらの取り組みにより、全国各地から大勢の議会議員の視察を受けるとともに、本町の魅力も発信してきました。

今日まで広報紙作成にあたっては、投稿や意見、写真などの提供に多くのご支援ご協力を賜り有り難うございました。次号からは新たな委員体制となりますので、議会だよりを楽しみにしてください。

議会広報特別委員会

委員長　森山　敏夫
副委員長　森島　芳男
委員　内山　英作
委員　松浦　博
委員　山田　義明
委員　岡山　富男

VEGETABLE OIL INK
環境保護印刷
環境に配慮し、再生紙及び植物油インキを使用しています